

令和4年(2022年) 6月21日(火) 13906号



株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円



亜鉛建値は6,000円引き上げ

52万6,000円

6月の月内建値平均は54万3,600円

三井金属鉱業は20日、電気亜鉛建値を6,000円引き下げの52万6,000円にすると発表、同日より実施した。6月の月内建値平均は54万3,600円。

18日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は3,580,000ドル。20日の東京市場の米ドルTTSレートは13625円。この値で換算した採算価格は、48万7,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万8,300円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2022年

1月… 469(4) 460(11) 466(14) 475(21) 466(26) 平均467.1
 2月… 469(1) 472(7) 478(10) 472(16) 469(22) 平均471.7
 3月… 478(1) 517(4) 550(9) 502(14) 508(18) 586(28)
 平均524.0
 4月… 571(1) 592(6) 598(11) 628(14) 652(20) 625(25)
 平均612.6
 5月… 571(9) 532(12) 517(17) 529(20) 532(26) 平均535.5
 6月… 562(1) 565(7) 562(10) 532(15) 526(20) 平均543.6

7月13日、22年度第2回講演会

講師は北大大学院米澤徹教授

日本鉱業協会新材料部会研究会

日本鉱業協会(納武士会長)新材料部会研究会は、7月13日午後3時から、「銅微粒子のコア結晶構造の制御による低温迅速焼成」をテーマに2022年度第2回講演会を開く。講師は北海道大学大学院工学研究院材料科学部門マテリアル設計分野の米澤徹教授。

ZoomミーティングのWeb講演会で、参加無料。申込は



錫相対価格は200円引き下げ

5,800円円

6月の月内平均価格は5,950円

三菱マテリアルは20日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を200円引き下げの5,800円にすると発表、同日より適用した。6月の月内平均価格は5,950円。直近6か月の価格推移は次の通り(円/キロ、カッコ内は平均)。

2022年

1月… 5,950(4) 6,150(14) 6,400(21) 6,250(26)
 平均6,140.0
 2月… 6,300(1) 6,400(17) 平均6,340.0
 3月… 6,600(1) 6,800(7) 6,600(14) 6,500(22)
 平均6,610.0
 4月… 6,800(1) 7,000(7) 6,900(25) 平均6,940.0
 5月… 6,700(2) 6,400(10) 5,900(16) 平均6,130.0
 6月… 5,900(1) 6,300(8) 6,000(14) 5,800(20)
 平均5,950.0

減摩合金・各種ハンダ
 鉛滓・錫滓の精錬

中川金属精錬所

代表者 中川 譲 治

〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
 TEL 06-6561-3759(代表)

7月6日までに、Eメールktakagai@kogyo-kyokai.jpか
 FAX03-5280-7128で、氏名・所属(会社名・部署・役職)・電話・FAXを協会技術部の高階浩二氏まで。開催日
 近くにアクセス用URLを通知する。

銅・非鉄原料は

ホームページはこちら▶
www.kimura-metal.co.jp



大阪市大正区

Kimura 木村金属株式会社
06-6552-7840

金属製建具実績 2022年4月

単位:トン、百万円

	生産					出荷					出荷金額					
	2021年 4月	2022年 3月	2022年 4月	前月比	前年 同月比	2021年 4月	2022年 3月	2022年 4月	前月比	前年 同月比	2021年 4月	2022年 3月	2022年 4月	前月比	前年 同月比	
アルミニウム	アルミサッシ計	10,656	11,589	10,305	88.9%	96.7%	13,420	13,973	12,544	89.8%	93.5%	22,988	24,996	21,878	87.5%	95.2%
	木造住宅用アルミ	3,551	3,447	3,221	93.4%	90.7%	4,659	4,489	4,329	96.4%	92.9%	7,152	7,027	6,738	95.9%	94.2%
	” アルミ樹脂複合	2,322	2,359	2,225	94.3%	95.8%	3,060	2,968	2,814	94.8%	92.0%	5,840	5,820	5,445	93.6%	93.2%
	木造住宅用合計	5,873	5,806	5,446	93.8%	92.7%	7,719	7,457	7,143	95.8%	92.5%	12,992	12,846	12,183	94.8%	93.8%
	サッシビル用	4,783	5,783	4,859	84.0%	101.6%	5,701	6,516	5,401	82.9%	94.7%	9,996	12,149	9,695	79.8%	97.0%
ウーム	ド ア	1,673	1,676	1,535	91.6%	91.8%	1,910	1,845	1,689	91.5%	88.4%	4,915	4,942	4,627	93.6%	94.1%
	エクステリア	8,785	9,278	9,849	106.2%	112.1%	9,503	9,577	9,660	100.9%	101.7%	10,685	10,654	10,510	98.6%	98.4%
	アルミニウム製室内建具	2,716	2,868	2,922	101.9%	107.8%	2,802	2,873	3,054	106.3%	109.0%	2,705	2,845	2,944	103.5%	108.8%
	アルミニウム製計	23,830	25,411	24,611	96.9%	103.3%	27,635	28,268	26,947	95.3%	97.5%	41,293	43,437	39,959	92.0%	96.8%
スチール・ステンレス	サッシ	559	550	517	94.0%	92.5%	566	534	520	97.4%	91.9%	379	360	364	101.2%	96.2%
	ド ア	4,385	5,082	4,292	84.5%	97.9%	5,517	6,838	5,545	81.1%	100.5%	4,271	5,315	4,409	83.0%	103.2%
	サッシ+ドア	4,944	5,632	4,809	85.4%	97.3%	6,083	7,372	6,065	82.3%	99.7%	4,650	5,675	4,774	84.1%	102.7%
	シャッター	8,459	8,202	7,840	95.6%	92.7%	8,451	8,440	7,637	90.5%	90.4%	4,078	4,412	3,986	90.4%	97.8%
	スチール又はステンレス製計	13,403	13,834	12,649	91.4%	94.4%	14,534	15,812	13,702	86.7%	94.3%	8,728	10,086	8,760	86.8%	100.4%
金属製建具	37,233	39,245	37,260	94.9%	100.1%	42,169	44,080	40,649	92.2%	96.4%	50,021	53,524	48,719	91.0%	97.4%	

建具4月実績

前年4月比ヨコばい アルミ製は103%
サッシ協会

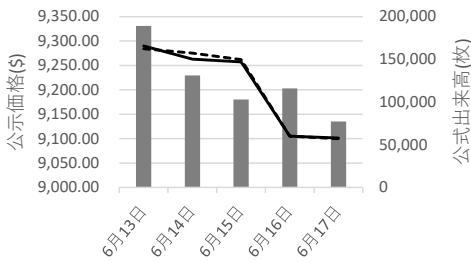
一般社団法人日本サッシ協会(吉田聡理事長)はこのほど、金属製建具生産・出荷の4月実績を発表した。アルミサッシ・ドアなど全体の生産は37,260トン、前年同月比は100.1%の横ばい。出荷は40,649トン、同96.4%とややダウン。出荷金額は48,719百万円、同97.4%だった。

生産で前年4月を上回ったのは、アルミサッシビル用101.6%、アルミエクステリア112.1%、アルミ室内建具107.6%。アルミ製合計も103.3%だった。同様に、出荷ではエクステリア101.7%、アルミ室内建具109.0%となった。在庫を除く実績一覧は表の通り。

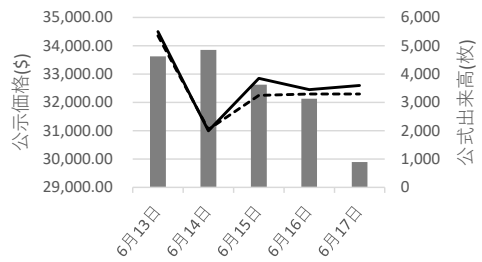


〽 LME公式値週間推移 6月13日~6月17日(現地)

LME銅AG



LME錫HG



※ 6月17日の出来高は速報値です。



JEITA (053)
**安全保障戦略としての
 半導体サプライチェーンと
 カーボンニュートラル**
 ~半導体戦略2022年版(上)~

一般社団法人電子情報技術産業協会(綱川智会長)半導体部会がこのほど、提言書「国際競争力強化を実現するための半導体戦略2022年版」(37ページ)を経産省・情報産業課に提出した。本紙は概略を掲載したが(5月25日付)、「デジタル」は国家安全保障の「重要戦略」であり、補足して5章「半導体戦略についての提言」の要約を(上)(下)で紹介する。

5. 半導体戦略についての提言

1) 新時代のサプライチェーン構築やカーボンニュートラル、次世代計算基盤の確保に向けての支援

経済安全保障の観点およびデジタル需要の増加に対応するための次世代計算基盤の構築に向けて、政府に以下について支援をお願いしたい。

- 現在日本の半導体業界のミッシングパーツである先端ファウンドリの先々を見据えた国内基盤確保および計画通り、かつ環境変化には柔軟に対応した推進
- 半導体産業に関わるサプライチェーンや日本の半導体産業をさらに強化していくためのロジック半導体の設計力強化・ファブレス半導体企業の育成
- 2020年代後半に需要が拡大し、将来の量子コンピュータにも不可欠な次世代半導体の設計・製造技術獲得のための国際連携
- 半導体産業に関わるサプライチェーンや国内半導体メーカーが国際的に競争力を維持している、メモリ、センサ、パワー半導体、マイコン、アナログ半導体などの国内生産拠点確保のための継続的な支援および支援策の強化・拡充
- 現在、世界中で開発が加速している先端半導体製造プロセスの前工程(微細化)、後工程(先端実装3Dパッケージ)等を始めとした、2020年代の次世代半導体の設計・製造を確立するための、同盟国・有志国と国際的な連携を実施していくための技術開発の支援
- 次世代半導体を活用し、量子・AI技術とも連携した次世代計算基盤の構築を進めていくために必要なクラウド・ソフトウェアの産業基盤の維持・強化
- 2030年以降にパラダイムシフトを起こし得る光電融合や量子等の将来技術の、グローバル連携の下で開発、世界展開

2) 国際的な半導体支援策の潮流への対応

日本が世界的に競争力を有している半導体分野においても、日本政府からの更なる大規模な支援の強化を引き続きお願いしたい。ご支援にあたっては、ご支援をより効果的に活かせるような施策、例えば、設備納期などを考慮した単年度執行ではない、より長期的な視点でのご支援などをお願いしたい。

国家安全保障の観点から主要国・地域が進める半導体産業の維持、強化に日本が出遅れることのないよう、それら主要国・地域の補助金に比肩する支援をお願いしたい。

日本の半導体業界としては、日本の経済安全保障の確立や2050年カーボンニュートラル実現に向け、また半導体供給不足とならないように、自助努力による製造能力強化を図っていくが、日本政府においては、次世代機器向け半導体への支援と共に、既存ビジネスの新規工場立ち上げに伴う立地補助金や税制優遇措置、人材育成・確保のスキームも構築いただき、日本の半導体業界が世界における競争力強化を達成するための側面支援をお願いしたい。

世界的な地球温暖化対策の必要性を受け、2020年10月、日本は、2050年カーボンニュートラルを宣言した。これを踏まえ、経済と環境の好循環を作っていく産業政策として、2020年12月には、「グリーン成長戦略」が策定されている。カーボンニュートラルを達成するためには、デジタル化や電化を進めていくことが必要不可欠であり、半導体・情報通信産業は、グリーンとデジタルを両立させるための鍵である。今後、省エネ性能の高い半導体の技術開発、製造能力の確保は、持続可能なデジタル社会を構築する上での必須条件だと考えられる。また、5Gインフラ、データセンター、電動車、ロボティクス等日本国内のデジタル需要が創出されるにつれ、それらのデジタル機器のキーコンポーネントとなる半導体需要も増大する。日本国内のデジタル産業が発展していくためには、国内の半導体拠点からの半導体の安定供給が必要となる。

日本が有していないCPUや画像処理用のプロセッサ等日本半導体のミッシングパーツの半導体製品は、同盟国を中心とした諸外国から調達することになるが、日本が強い半導体分野であるメモリ、センサ、パワー半導体等においては、日本国内での安定した調達が可能であり、これらの半導体分野の国内拠点を強化・拡張していくことが、日本のデジタル産業を発展させていく上で極めて重要となると考える。

各国・地域政府とも、自国・地域のデジタル産業を発展させていくために、自国・地域の強い半導体分野に対しての大型の支援を表明している。日本のデジタル産業を発展させ、世界的にも存在感を示していくためには、そこに使用される半導体分野の国内拠点の拡充・強化が急務である。そのためにも、各国・地域の半導体業界が各国・地域政府に要請している額と同等の支援をしていただけるよう引き続きご検討をお願いしたい。

故銅市況

前週末18日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,105.00ドルより4.00ドル安の9,101.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,079.75ドルより112.75ドル安の8,967.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,105.00ドルより5.00ドル安の9,100.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,074.50ドルより113.00ドル安の8,961.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の7月限は、前営業日の410.80セントより9.45セント安の401.35セント。SHFE（上海期貨交易所）銅相場の7月限は、前営業日の7万0,780元より1,170元安の6万9,610元。

週明け20日の東京為替市場TTSレートは、前週末の134.23円より2.02円の円安ドル高、1ドル=136.25円。18日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,101.00ドル。この値と20日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前週末の126万円より1万8,000円高の127万8,000円。この日、電気銅建値は126万円に据え置かれた。

為替動向

17日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0450ドル~1.0460ドルで推移した。欧州国債の

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（6月後半）

2S=235円~255円、63S=219円~270円、アルミホイール(1P)=131円~245円、ビス付サッシ=87円~96円、エンジンコロ=115円~123円、込合金(機械鋳物)=93円~101円、缶プレス(ソフト)=66円~76円。

関西地区（6月後半）

2S=217円~220円、63S=220円~255円、印刷版=210円~213円、アルミホイール(1P)=196円~206円、ベースメタル=159円~163円、機械鋳物=96円~99円、ダライ粉=75円~78円、ビス付サッシ=93円~108円、缶プレス=83円~88円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月17日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が974~979、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは939~944、並銅は904~914、込銅（高品位=約97%）は894、セパは753~758。コーペルは要り用筋で694、それ以外は679ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋704、それ以外674~684どころの値頃。並青銅鋳物削粉は791~796どころ。

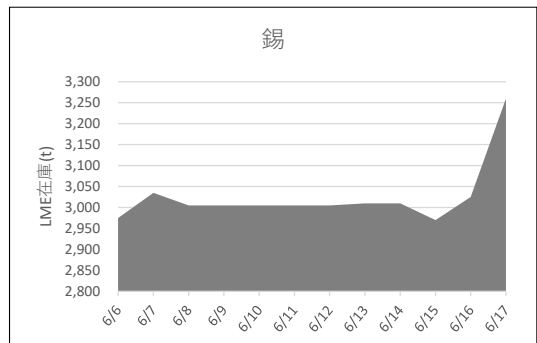
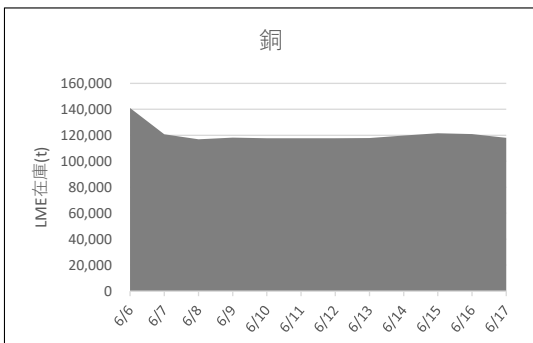
小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が954~974、上銅新くずが919~939、普通上銅が894~914、2号銅線が886~906、並銅が884~904、込銅(94-97%)が832、込銅(90-93%)が834、下銅が500~550、セパが718~753、コーペルが634~679、黄銅棒地が629~674、黄銅削粉が624~669、黄銅ラジが589~597、交叉ラジが519~576、黄銅鋳物が511~518、送りが357~376、上青銅鋳物が788~808、並青銅鋳物が768~783、上青銅鋳物削粉が783~803、並青銅鋳物削粉が758~778どころ。

利回り低下を受けユーロ売りドル買いが優勢となった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0090ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2180ドル~1.2190ドルで推移した。

17日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりの反落となった。前日と比べ2.80円の円安ドル高、1ドル=134.90円~135.00円で取引を終えた。17日、日銀が金融政策決定会合で大規模な金融緩和の維持を決めたことで金融引き締めを加速するFRBとの政策の違いが鮮明となり円売りが強まった。円は対ユーロでも3営業日ぶりの大幅な下落となった。同じく2.20円の円安ユーロ高、1ユーロ=141.55円~141.65円で取引を終えた。ECBは7月に利上げを予告。これを反映、円売りユーロ買いが強まった。

20日早朝の東京外国為替市場では円相場が下落。8時30分、前週末17時と比べ1.03円の円安ドル高、1ドル=135.30円~135.31円だった。日銀は17日、金融政策決定会合で大規模緩和の維持を決めた。FRBは0.75%の利上げに踏み切っており、日米金融政策の相違が円売りドル買いを進めている。円は対ユーロでも下落。同じく0.66円の円安ユーロ高、1ユーロ=141.89円~141.92円だった。ECBも7月利上を予告しており円売りを促している。

LME認定倉庫在庫推移 6月6日~6月17日(現地)





LME銅相場は7営業日の続落 直物終値は8,967.00ドル
 COMEX銅相場も続落 SHFE銅相場も続落
 LME非鉄相場はまちまちも金融引き締めの影響で全体に弱含み



18日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6月17日入電の9,105.00ドルより4.00ドル安の9,101.00ドル。7営業日の続落で6.10%安。この週4.57%の下落。6月に入って4.21%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電の9,105.00ドルより5.00ドル安の9,100.00ドル。7営業日の続落で6.11%安。この週4.62%の下落。6月に入って4.31%の下落。LME公認倉庫の銅在庫は、現地6月16日の12万1,000トンより2,975トン減の11万8,025トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、6月17日入電の411.20セントより9.45セント安の401.75セント。2営業日の続落で3.60%安。この週6.59%の下落。6月に入って6.46%の下落。中心限月に当たる7月限は、6月17日入電の410.80セントより9.45セント安の401.35セント。2営業日の続落で3.60%安。この週6.54%の下落。6月に入って6.58%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、中心限月に当たる7月限が、6月17日入電の7万0,780元より1,170元安の6万9,610元。6営業日の続落で4.42%安。この週4.03%の下落。6月に入って3.45%の下落。8月限は、6月17日入電の7万0,610元より1,230元安の6万9,380元。6営業日の続落で4.59%安。この週4.16%の下落。6月に入って3.42%の下落。

錫は上伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、6月17日入電の3万2,450.00ドルより150.00ドル高の3万2,600.00ドル。反発して0.46%高。この週10.81%の下落。6月に入って6.59%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電の3万2,295.00ドルより5.00ドル高の3万2,300.00ドル。3営業日の続伸で4.03%高。この週10.79%の下落。6月に入って6.71%の下落。LME公認倉庫の錫在庫は現地6月16日の3,025トンより235トン増の3,260トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6月17日入電の2,067.00ドルより6.00ドル高の2,073.00ドル。反発して0.29%高。この週3.63%の下落。6月に入って4.73%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電の2,082.00ドルより3.00ドル高の2,085.00ドル。反発して0.14%高。この週3.29%の下落。6月に入って4.27%の下落。LME公認倉庫の鉛在庫は現地6月16日の3万8,825トンよりトン減の3万8,825トン。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6月17日入電の3,636.00ドルより56.00ドル安の3,580.00ドル。2営業日の続落で3.27%安。この週4.66%の下落。6月に入って10.01%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電の3,578.00ドルより46.00ドル安の3,532.00ドル。2営業日の続落で3.34%安。この週5.51%の下落。6月に入って10.63%の下落。LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地6月16日の7万9,575トンより700トン増の8万0,275トン。

アルミも続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6月17日入電の2,500.50ドルより26.50ドル安の2,474.00ドル。7営業日の続落で10.54%安。この週8.20%の下落。6月に入って12.16%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電の2,525.00ドルより23.00ドル安の2,502.00ドル。3営業日の続落で4.17%安。この週7.68%の下落。6月に入って12.21%の下落。LME公認倉庫のアルミ在庫は現地6月16日の41万1,575トンより万3,700トン減の40万7,875トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6月17日入電より横ばいの1,675.00ドル。この週横ばい。6月に入って14.54%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電より横ばいの1,675.00ドル。この週横ばい。6月に入って14.54%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6月17日入電より横ばいの2,502.00ドル。この週0.32%の下落。6月に入って14.23%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電より横ばいの2,490.00ドル。この週横ばい。6月に入って14.43%の下落。

ニッケルはまちまち

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6月17日入電の2万5,425.00ドルより10.00ドル高の2万5,435.00ドル。反発して0.04%高。この週7.74%の下落。6月に入って11.38%の下落。3か月物の前場売値は、6月17日入電の2万5,625.00ドルより175.00ドル安の2万5,450.00ドル。2営業日の続落で0.97%安。この週7.45%の下落。6月に入って11.63%の下落。LME公認倉庫のニッケル在庫は現地6月16日の6万8,922トンより54トン減の6万8,868トン。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>
 PW: KINZOKU2206

LME公示価格(US\$)／6月17日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,101.00	32,600.00	2,073.00	3,580.00	2,474.00	1,675.00	2,502.00	25,435.00
	前営業日比	▲ 4.00	150.00	6.00	▲ 56.00	▲ 26.50	0.00	0.00	10.00
	週間増減比	▲ 4.57%	▲ 10.81%	▲ 3.63%	▲ 4.66%	▲ 8.20%	0.00%	▲ 0.32%	▲ 7.74%
先物	公示価格	9,100.00	32,300.00	2,085.00	3,532.00	2,502.00	1,675.00	2,490.00	25,450.00
	前営業日比	▲ 5.00	5.00	3.00	▲ 46.00	▲ 23.00	0.00	0.00	▲ 175.00
	週間増減比	▲ 4.62%	▲ 10.79%	▲ 3.29%	▲ 5.51%	▲ 7.68%	0.00%	0.00%	▲ 7.45%

海外非鉄金属相場

(6月18日 入電・現地 6月17日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

採算価格
フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2195.0 (30.0), 2168.5 (▲15.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 -, 257.35; 353.35 -, 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1841.55 (15.05), 13200 -, 13750; 3.75 -, 4.00; 1.60 -, 1.70; 250 -, 278; 9.25 -, 10.50; 9.45 -, 13.00; 43.00 -, 44.00; 39.25 -, 40.38; 7300 -, 7900; 320.0 -, 350.0; 105 -, 115.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (17日), (20日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, 3.7600, 4.4020, -, -.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 118,025 ▲2,975; 3,260 235; 38,825 -; 80,275 700; 407,875 ▲3,700; 2,120 -; 5,200 -; 68,868 ▲54.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 55,237 3,784; 267,337 ▲2,246; 159,672 ▲6,156; 87,830 595; 2,564 ▲924.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (6/20), (3:00AM現地). Rows: 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8,914.5 -, 8,918.5; 31,010.0 -, 31,490.0; 2,055.5 -, 2,057.5; 3,518.0 -, 3,521.5; 2,500.5 -, 2,503.5; -, -, -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 69610 19675 25680 14990 197110; 69380 19660 25645 15030 193100; 前日比 ▲1170 ▲380 ▲390 110 ▲6280; 出来高 105680 332565 159432 68365 95020.

※20日のKLTMは入電がありません。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9101, 32600, 2073, 3580, 2474, 25435, 402, 69610, 19675, 25680, 14990; 1280, 4642, 319, 528, 354, 3666, 1253, 1425, 403, 526, 307; +2.02, 18, 86, 5, 0, 1, 52, ▲9, ▲19, ▲6, ▲7, 3.

非鉄金属製品相場

(6月20日調べ)

(キログラムあたり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1550	1515	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1600	1565	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1680	1715	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1680	1715	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1590	1625	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1460	1485	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1515	1530	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 33.2~35.3
銅線0.9ミリ	1540	1545	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 90.8~96.5
銅帯6×50	1470	1485	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 227~241
銅平角線	1740	1715	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1275	1275	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1727~1836
〃 0.3ミリ	1305	1305	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2665~2833
黄銅大板2×1×2	1425	1455	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4472~4754
黄銅管	1740	1755	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2739~2906
復水器用黄銅管	1710	1725	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3837~4071
黄銅棒快削25ミリ	1040	1120	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1070	1150	貴金属(一般小口向け)			3C×2 133-137
四角棒	1100	1180	白金(グラム)		◎ 4569	4C×2 179-183
鍛造用	1080	1160	パラジウム(グラム)		◆ 9130	6C×2 254-260
ネーバル	1180	1260	金(グラム)		◎ 8833	7C×2 291-298
高力	1180	1260	銀(キログラム)		◎ 106370	合金鉄 4月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1475	1455	レアメタル輸入価格 4月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有 237
黄銅平角線ロール仕上	1675	1665	金属ケイ素(99.99%未満)		539	〃 その他 480.1
黄銅条1.5×100	1295	1290	モリブデン酸化物		3827	フェロシリコン55%以上 284
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル		63080	フェロクロム4%以上炭素含有 228.2
〃 バネ用0.3ミリ	3020	3230	マグネシウム		-	フェロモリブデン純分60%以上 3562
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト		9365	フェロバナジウム 4637
リン青銅線3ミリ	3230	3450	インジウム		28383	フェロニッケル33%未満 709
洋白板一般用1.0ミリ	3770	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3930	4070				

減摩合金	6月16日改定	銅合金地金	6月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5675	BC 1種	1290
2種	5500	2種	1645
3種	5315	3種	1735
4種	4655	6種	1410
5種	4485	7種	1525
7種	1465	YBSC 3種	1155
8種	1245	LBC 3種	1675
9種	1070	PBC 2種	1760



非鉄金属材料相場

キロ当たり円		◎上げ ◆下げ		(6月20日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)		
非鉄原料 (炉前材)		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場			
1トン以上外税持込						高値	安値	高値	安値	
1号銅線	1137	1121	電 気 銅	◆1219	◆1214	◆1221	◆1216	山元建値 電気銅	1260(17) 金	8,011(20)
2号銅線	1085	—	電 気 亜 鉛	◆491	◆485	◆491	◆485	() 実施日 電気鉛	336(16) 銀	96,000(20)
上銅(新切)	1108	1086	蒸 留 亜 鉛	◆479	◆473	◆479	◆473	電気亜鉛	526(20) 錫(99.99%)	5,800(20)
雑ナゲット	958	950	再生ダイカスト亜鉛2種	◆394	◆388	◆394	◆388			
並銅	1040	1017	再生亜鉛(98%)	◆340	◆334	◆340	◆334			
下銅	1021	990	電 気 鉛	312	309	312	309			
銅削粉	1020	993	再 生 鉛 1 号	295	285	290	285			
銅さい(30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	300	296	295	291			
新切黄銅セバ	872	868	錫 1 号	4500	4450	4500	4450			
コーベル	839	826	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900			
黄銅棒地	823	814	ニッケル(メッキ用)	3600	3550	3600	3550			
黄銅削粉	817	810	コ バ ル ト	◆11200	◆10900	◆11200	◆10900			
並黄銅	723	703	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200			
黄銅ラジエター	649	624	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250			
交叉ラジエター	668	651	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550			
黄銅鑄物	728	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	600	580	600	580			
山送り(55%)	420	—	アルミ地金99.70%	◎380	◎376	◎382	◎378			
上青銅鑄物	886	—	アルミ二次地金99%	335	330	335	330			
並青銅鑄物	884	859	〃 90%	298	293	298	293			
上青銅鑄物削粉	879	—	アルミ二次合金ADC12	447	442	450	445			
並青銅鑄物削粉	869	847	鑄 物 用 C2BS	472	467	474	469			
新切リン青銅(伸銅)	—	1120	青銅合金地金3種	1630	1620	1700	1690			
〃 (鑄物)	1002	—	〃 6種	1345	1335	1330	1320			
リン青銅削粉	915	891	ハ ン ダ 錫 60 %	3795	3755	3815	3785			
新切洋白(電子材)	933	902	〃 50 %	3265	3215	3285	3255			
新切亜鉛	◆241	◆241	〃 40 %	2800	2740	2755	2725			
ダイカストくず	◆206	◆206	減 摩 合 金 2 種	5465	5435	5470	5440			
亜鉛ドロス	◆184	◆195	〃 4 種	4625	4600	4630	4600			
上鉛	146	144	〃 7 種	1445	1395	1445	1395			
電池素鉛ケース込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切	◆155	◆155				
活字鉛	131	128	〃 ダライ粉	◆140	◆140					
新切アルミ1級	252	◆259	高耐食ステンレスSUS316	360	360					
新切サッシ1級	252	◆257	耐熱ステンレスSUS310	635	635					
新切合金1級	237	◆237	13クローム 新切	29	33					
機械鑄物1級	150	160	ハ イ ス 9 種	220	220					
ビス付サッシP	173	175								
合金削粉P	95	105								
込ガラP	90	97								
カン・バラ	◎180	◎171								

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2206